

# ジャーナリズム公開講座

第5期第12回 2月22日(木) 18:30

はな だ かず よし  
**花田紀凱**

『月刊 Hanada』編集長



## 雑誌ジャーナリズムの切り口

【講師略歴】1942年東京都生まれ。東京外国語大学卒、1966年文藝春秋入社。『週刊文春』『文藝春秋』次長を経て88年『週刊文春』編集長、94年『マルコポーロ』編集長。1996年朝日新聞社へ移籍、女性誌『uno!』を創刊、98年退社。角川書店、株式会社宣伝会議を経て2004年にワック・マガジズ『月刊 Will』創刊編集長に就任。2016年2月、飛鳥新社へ移り、4月『月刊 Hanada』創刊編集長。産経新聞に「週刊誌ウォッチング」を連載中。

### 会場 静岡県教育会館 4階大会議室

静岡市葵区駿府町1-12 新静岡セノバから北街道を挟んで向かい  
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

18:30~20:30 (18:15開場)

入場無料、申込み順先着80名 どなたでも参加いただけます。

## 第5期（2017年度）静岡県立大学ジャーナリズム公開講座

- 第1回 4月28日（木）常岡浩介 ジャーナリスト、『イスラム国とは何か』著者  
「シリア、ロシア情勢等の報道にみる日本のジャーナリズムのレベル」
- 第2回 5月25日（木）新藤健一 フォトジャーナリスト「戦争写真とメディア」
- 第3回 6月29日（木）織田邦男 元航空自衛隊空将  
「東シナ海の平和を守るため必要なこと——今、東シナ海で何が起きているのか」
- 第4回 7月20日（木）鈴木美穂 毎日新聞記者「普天間基地移設、日米両政府の本音はどこ？」
- 第5回 8月3日（木）小川和久 軍事アナリスト、静岡県立大学特任教授  
「トランプ時代の国際情勢と日本の安全保障——米朝チキンゲームの中間総括」
- 第6回 8月31日（木）川瀬勝 英語通訳者「国際報道——会議通訳者の視点から」
- 第7回 9月28日（木）李森（リー・ミャオ）フェニックステレビ東京支局長  
「中華圏に日本のニュースを伝えるということ」
- 第8回 10月26日（木）佐々木良昭 イスラム圏研究者、経団連ビジティング・アナリスト  
「イスラム圏のニュースの見方」
- 第9回 11月30日（木）今井一 ジャーナリスト、国民投票・住民投票の専門家  
「現実性が高まる〈9条改正・国民投票〉——何が主権者に問われるべきか」
- 第10回 12月21日（木）楊井人文 弁護士、日本報道検証機構代表理事  
「ファクトチェック・ジャーナリズムとは何か」
- 第11回 1月25日（木）渡瀬裕哉  
パシフィック・アライアンス総研所長、早稲田大学公共政策研究所招聘研究員  
「2018年・日米のメディアが語らないトランプ政権の本質」
- 第12回 2月22日（木）花田紀凱 『月刊 Hanada』編集長、『週刊文春』元編集長  
「雑誌ジャーナリズムの切り口」  
会場：静岡県教育会館大会議室
- 第13回 3月29日（木）元木昌彦 『週刊現代』元編集長  
会場：静岡県教育会館大会議室

（敬称略）

静岡県立大学ジャーナリズム公開講座 受講申込書			
氏名	フリガナ		
	様		
住所	〒		
電話番号		職業	
E-mail / FAX		年齢	歳

お申込先はFAX:054-245-5603またはnishi@u-shizuoka-ken.ac.jp  
電話:054-245-5600 前日までにお申込みできない場合、当日に受付で申込書にご記入ください。